

CONTENTS

- 006 モノスタイル編集部へ飛び込んできた最新アウトドアニュースを独自の視点で掘り下げる!
【巻頭連載】「JP'S EYES」
- 012 **【誌上コラボ】特別コラボギアプロジェクト!**
 モノスタイル編集部がキャンプギアメーカー「ロゴス」とタッグを組んで、大人の男のアウトドアライフを盛り上げるスペシャルパッケージを大発表!!
- 【総力特集】**外服マニアをうならせる、タウンシーンでのアウトドアスタイル大図解
東京百景×世界のアウトドアブランド
- 014 **【前編】カナダ、アメリカのアウトドアウェア**
 アウトドアウェアのタウンユーススタイルは冬のスタイルの基本。基本だけにどう変化をつけるかは、お洒落ビートルたちの至上命題。その疑問を解決する、この冬オススメのアウトドアウェアをブランド別に一挙に紹介!まずはアウトドアブランドの大本命、カナダ・アメリカのウェアをフューチャーする。
- 038 **【特別企画】ABOAB!!!!血液型別オススメアクティビティ!!**
- 048 **【連載】高橋庄太郎のアウトドア蘊蓄図解**
- 【総力特集】**東京百景×世界のアウトドアブランド
 052 **【後編】ヨーロッパ、日本のアウトドアウェア**
 街のアウトドアミックススタイルのトレンドは、ヨーロッパブランドにあり!!
 ブランドの個性が際立つ独特のデザインをじっくり堪能すべし!
 続けて我が日本が誇る優秀なアウトドアウェアもがっつり紹介。日本人ならではの緻密な作りこみが光る。
- 079 **【新連載】新製品だよ、全員集合!!**
- 084 冬こそBBQ!冬こそ焚き火!冬こそキャンプだ!!ひんやりした空気の中、「最高のアウトドア」を満喫せよ。
【第2特集】秋冬キャンプのススメ
- 100 ガールはガールでも「山」じゃなくて
【特別企画】登山ガール急増中!!
- 108 **【おまけ人気連載】今号の使って納得 GOOD GEAR!**

monOSTYLE NO.
 OUTDOOR 7

平成23年1月5日発行(通巻852号)
 ワールド・ムック852
 表紙イラスト:河合 寛
 表紙デザイン:小柳英隆(雷伝舎)
 目次写真:逢坂 聡



LOGOS × 7

モノ・スタイル アウトドア 誌上コラボセット!!

男
 本日の男メニューは
 岩塩カルビ、バケット、
 赤ワインです!!



全部コミコミ総額1万1000円也

モノ・スタイル アウトドア編集部プレゼント

写真/油科康司 文/編集部

『男のピクニックセット』登場!!

(1):「ハードマイテーブル」



コンパクト収納なのにアルミ製の脚とスチールの天板が頑丈なテーブル。サイズは、約幅39×奥行24×高さ17.5cm、脚を折りためば高さは約4cmに。

(2):「ロゴスクッカー-2」



収納袋に全部収まるクッカーセット。アルミ製のポット・フライパン・カップとプラスチックのカップ2個を収納すれば約直径14×高さ11cmのコンパクトさ!

「エココロゴス・スターシェイプ6」



マッチで簡単に着火ができて、着火後約1分で調理にかかれ、安定した燃焼力を発揮する炭も付いてくるので、すぐにBBQを始められる。

(4):「インスタントフロシキXL(ブラック)」



このセットのポイントのひとつ。この風呂敷、ギアを持ち運びそのままレジャーシートに使うべし。サイズは縦140×横140cm。コンパクト収納袋有り。

(5):「チタン携帯・カトラリー3点セット」



もちろんフォーク・ナイフ・スプーンは軽くて丈夫なチタン製。収納時は付属のカラビナでまとめておけば、なくす心配もない。

(7):「ピラミッドグリル・コンパクト」



グリルのサイズは約幅19×奥行19×高さ15cm、収納時のサイズは約幅24×奥行18.5×高さ3.5cm、そして総重量約1kg! もう言うことナシでしょ!!

(6):「LOGOS岩塩プレート」



載せて焼くだけ! 食材の旨さが引き立つヒマラヤの恵みの天然岩塩プレート。コレに肉を載せて焼くと旨いんです。焦げを水で洗い流せば再使用可。

めっちゃお手軽ソート焼肉! 気分はサイコー!!

独りで過ごす冬の日、アナタはどんな風に過ごしますか? 本誌とキャンピングギアメーカー「ロゴス」がタッグを組み、至福の時間を過ごすための最強「ソートメン」セットを作り上げました。

風呂敷にコンパクトに収まる、グリル、テーブル、カップ、カトラリーをセットにしちゃいます! さらにすぐ調理にかかれるよう炭と岩塩プレートもついてきます。

この岩塩プレートの上で肉を焼くと旨いんです! 風呂敷は広げればレジャーシートとして使えるので、イスを持って行く必要もナシ。あとは近くのスーパーで肉(お酒)を購入して、テックテック歩いてBBQができる場所に行き、焼肉開始!!

BBQという大人気、車、なんてハードルがあるけど、こんな手軽なソートメンも楽しいですよ! 何より低いハードルは価格、これだけ揃ってなんと1万1000円也。ロゴスさん、ありがとうございます! もちろん女子一人でもオススメだし、食器は充分な数があるので、デートで使っても絶対楽しいはず。

下記URLよりモノ・マガジンの公式オンラインショップにアクセスの上、ぜひともご購入を。至福のソートメン時間を楽しんでください!!

お申し込みと詳細はモノ・マガジン公式サイト
www.monoshop.co.jp もしくは
<http://de-tails.jp> まで

東京百景



「東京・原宿アウトドアタウン」そんな風になるずっと前から
このお店はその真ん中で、タウンとフィールドを繋いでいた」

つい先日、原宿店がリニューアルした。木のぬくもりを生かした自然の生命力を感じさせるクリーンな内装である。今回のリニューアルは現在の場所に転じてから3回目。25年前、最初の店舗があった場所は原宿駅前だった。当時、アウトドアブランドが直営店をオープンさせることが非常に珍しかった時代。ヘビーデューティーブームが過ぎ去った直後で、お店は本物を求めるコアな客で賑わった。状況が変わったのは2003年のことだ。もちろん、ザ・ノース・フェイスの品質の高さや革新的な製品の評価は、創業以来第一線の過酷な環境で使われてきたことで折り紙付き。2003年は、グラフィティアーティストとコラボし、初めてファッション的なアプローチを行った年なのだ。機能とファッションの融和。フィールドと街を繋ぐこと。いろんな人が集まる東京原宿で、用途の垣根を低くしていくことが目標だという。アウトドアブームで終わるか、文化として残るか。テクノロジーはフィールドと都市を自在に行き来する。その彼らは信じている。

I♥ハイキング 熊沢朋宏さん

山と街をひと踏ぎ
普段着でこのまま
じゃ、行って来ます



Pick Up Item

- アイシクルジャケット / 価格6万900円@A
短丈のゴアテックスハードシェル。
- セボナパンツ / 価格1万2600円@C
綿とナイロンの混紡素材。軽く丈夫。
- ロングスリーブBDシャツ / 価格1万2600円@C
綿ボリの吸汗速乾性に優れたシャツ。
- クライマーズカメラバッグ / 価格5040円@A
一眼レフが入る。分厚いパッド入り。
- ダウラギリブーツ / 価格2万5200円@A
無雪期高所向け。ゴアテックス搭載。

【掲載商品問合せ先】A:ザ・ノース・フェイス原宿店 ☎03-5466-9278 B:ゴールドウイン カスタマーセンター ☎120-307-560 C:ザ・ノース・フェイス スタンダード ☎03-5464-2631

Shop INFO THE NORTH FACE 原宿店
☎03-5466-9278
<http://www.goldwin.co.jp/tnf>

今回モデルとして登場してもらったのはTHE NORTH FACE 原宿店スタッフの皆さん。ショップのデザインコンセプトは"Mountain house in the city"。自然と人のぬくもりを感じてもらえるように、と「木」という素材にこだわった。お店の真ん中にどんと置かれた巨大なテーブルの天板は樹の一枚板。また天井や他の什器は北海道産のオーク(樺)。しかも一本の木から取られたものだという。2本の木からできた空間は、誰でもついでにしまうほど居心地が良い。木材が作り出すその普遍的な快適さ、都心の山小屋は、ザ・ノース・フェイスの製品を発想しているようである。

いざ立山! 石川洋一さん

薄くてコンパクト
でもフリースとダウンで
防寒バッチリ!



Pick Up Item

- アルビニストスーツ / 価格4万2000円@A
ストレッチが動きやすいワンピース。
- ナナミカ×TNF シェラベスト / 価格3万6750円@A
パーテックス使用のレトロ調ベスト。
- シェルパショート / 価格1万1550円@A
ライニングがフリース。とても暖か。
- パッドランドキャップ / 価格5670円@A
ゴアテックス搭載の防寒キャップ。
- マックバック カスケード65 / 価格4万4100円@B
丈夫で耐水性に優れたアズテック製。

I♥ピクニック 吉越美奈子さん

落ち着いた
ダイクカラーに
差し色で軽さを演出



Pick Up Item

- アルビニストダウンジャケット / 価格3万4500円@A
伸縮素材で切り替え、動きやすい。

I♥バイク 千葉 諭さん

さらりとはおって
すっと馴染む
ソフトシェル



Pick Up Item

- アイアンマスクジャケット / 価格3万7800円@A
耐水性も優れた防風性ソフトシェル。
- アイシクルグローブ / 価格9240円@A
甲はネオプレン。掌には合皮を使用。

I♥キャンプ 佐野雅敏さん

着込むほど味が出る
ナチュラルな素材は
色落ちデニムと好相性



Pick Up Item

- ナナミカ×TNF カリフォルニアシャツ / 価格1万2600円@A
コシがある生地は着る程に柔らかく。
- ナナミカ×TNF マウンテンフリース / 価格3万6700円@A
ニットとフリースのコンビベスト。

I♥ライトトレッキング 長妻祐佳さん

トーン合わせて
スマートにまとめる
異素材コーディネート



Pick Up Item

- デナリベスト / 価格1万3650円@A
ハイロフトフリース。フード付き。
- ヒューズボックス / 価格1万1550円@A
摩耗強度と耐水性に優れた表面素材。
- ニットビルビーニー / 価格4830円@A
ローゲージニット。つば部分も芯なし。

ザ・ノース・フェイス

THE NORTH FACE
アメリカ・カリフォルニア州
1968年創業



東京百景

世界の
アウトドア
ブランド



「キャンパーやフェスフリークを魅了する大胆な色柄が街の光とケミストリーする」

Unisex

【ソフトシェルジャケット】

ソフトシェルジャケット/
価格5万400円

ミリタリーライン。伸縮性に優れた撥水性抜群。右の袖口上と左腕のジッパーポケットは小物の収納に便利。左右の脇のベルクロはミリタリー特有の仕様。装飾を排したアーバンをミニマルデザインだ。



【インサレーションベスト】Unisex

セラベプリマロフトベスト/価格1万9740円

表地はセラベ柄(メキシカン・インディアの伝統柄)のインド綿。裏地はパーテックス社のリサイクルポリエステル。保温性、透湿性、速乾性をもつプリマロフトエコ封入。リバーシブル。



【インサレーションジャケット】Unisex

フーデッドプリマロフトジャケット/
価格3万4440円

色鮮やかなリバーシブル仕様。セミフィットで中間層にも◎。中綿には50gの薄めのプリマロフトをそれぞれの面で2枚使用。生地は両面とも引き裂き強度に優れたリップストップナイロン。



【インサレーションパンツ】Unisex

セラベプリマロフト3/4パンツ/
価格1万4490円

プリマロフトエコを封入。リバーシブルで、表地はインド綿のセラベ柄。裏地にはパーテックス社のリサイクルポリエステルを採用。股下に設けられたゲザットがストレスのない履き心地を約束。

軽く、タフでなければいけない。本気で役立つモノ作りというコンセプトを掲げスタートした本格的クライミングメーカー。創業者のひとりであるマリ・ミューニエールは、スイスのシャモニーで代々続くマウンテンガイドの家系の娘で、1984年にアンデス山脈の最高峰アコンカグアに女性として初めて登頂に成功した記録を打ち立てている。最近ではマウンテンアラインやアルパインクライミングで本領を発揮する。完全防水と透湿性に優れたハードシェルな高性能なプロダクトを手掛けており、ライオンナップの中ではそれぞれが主流だ。

この日本では、大胆な色使いや柄、パターンが注目され、ワイルドなイメージをよく自覚するのにはキャンパーや野フェスなどのコアなアウトドアアシーンや都会のストリート。軽くて暖か、ピッドなカラーリングのフリースやインサレーショントップス、ユニークなインパクトのあるクライミングパンツなど、機能性とデザイン性を兼ね備えたアイテムは自転車乗りにも人気だ。また、昨年よりスタートした京都の「デニムブランド」カト」とのコラボモデルも高評価だ。

◎ソーズカンパニー ☎03-5724-5712



【インサレーションジャケット】Unisex

スーパーライトプリマロフトインナーフーディー/
価格3万240円

15デニールクラスのナイロン系を使用し、シルクのようにしなやかで軽量をパーテックス クアンタム採用。片面にプリマロフトエコを封入し軽さを追求。重さはMサイズで約239g。リバーシブル。



【フリースジャケット】Unisex

パターンバイルフーデッドジャケット/
価格2万2890円

右のデザイン&カラーバリエーション。フードのフェイスイズ周りやフロントジッパー部分、袖口、裾、ポケット裏には、ストレッチ性に富むライクラのバイキングが施されており、肌触りも良好だ。



【フリースベスト】Unisex

パターンバイルベスト/価格1万6590円

ピンテージのインディアンブランドにインスパイアされたオリジナル柄をジャカード編みで表現。ピッドを差し色が表地に映える。裏地はメッシュで蒸れを軽減。Vネックで重ね着しやすい。

ワイルドシンドグズ

WILD THINGS
アメリカ・ニューハンプシャー州
1981年





ロックス

ROKX
アメリカ・カリフォルニア州
2000年創業

model: TAKAO
[ハードシェルジャケット] unisex
ハイビージャケット / 価格2万9400円
防水透湿性をもつハイ・ブリザテックを搭載。単に機能を追求するのみならず、ロリアン調のテープを配すなど遊び心も忘れなない。

[パンツ] unisex
ウール3/4クロップ / 価格8925円
ウールとポリエステル混紡素材は風合い豊かで肌触りもしなやか、そして速乾性も兼ね。シックなカラーとチェック柄もポイント。



「ROKX ROCKS YOU!!
先達の知識と経験が日常生活とアウトドアライフを結ぶ」

クライミング界を牽引してきた実力と経験を活かした理想のウエア。それは全てのアクティビティを満足させる逸品だ。

「FOR LIFE」。生還するための製法がマーマットだ。極限から得た経験値を技術力に変換し、昨日までの限界を引き延ばす。そして極限へと向かう人々の歩みを止めさせない。それがミッションだと彼らは言う。始まりはアラスカだった。氷上でのプロジェクトにふさわしいダウンウエアとマイナスイ45度まで耐えるスリーピングバッグが原点だ。

1976年、ある素材と出会った。それを使い寝袋を製作した。防寒防水テストを行った。その結果に満足した彼らはそのマテリアルの採用を決めた。マーマットはアウトドア業界で初めてゴアテックスの顧客なのだ。

世界27カ国で製品を販売する。現在も本質は変わらないが、同時に山スカーットの普及や各所で知られる四角友里さんと共同開発した寝袋を発表するなど、よりデザインに特化したアイテムが今季は顔を揃える。

©アルプスインターナショナル ☎03-3875-0323



model: YOTCH
[ジャケット] unisex
フルジップリボンフード / 価格9975円
フォークロアを頼り気味なロリアン調のリボンがアクセントとなったフルジップジャケット。裏はパイル地で快適な着心地だ。

[パンツ] unisex
アスレチックパンツ / 価格7875円
普通のチノパンのようにでっかい裾をリブで切り替え足元のもたつきを解消。ウエストもリブでドロコード内蔵。前立はジップフライ。

アクティブなシーンに全方位対応!!

クライミングパンツに数々の革新をもたらしたマイク・ゲラハム氏が「自らの理想」として立ち上げた「アセットクロッチ」や「ウェビングベルト」など、いまもスタンダードとして採用され続けるディテールを搭載しつつ、素材や配色でバリエーションを見せたそのパンツは、ボルダリングジムや野フェス、キャンプ、普段着にも定番。創業から10年経った現在ではアウターシェルやトップスにも力を入れ、機能性とファッション性を両立させたウエアは様々な場所でファンを増やしている。

今回の撮影に協力していただいたのは都内のクラブを中心に活躍するヒップホップダンサーチーム「Mental Jack」のお二人。TAKAOさん(左)は普段からロックスのウエアを愛用しているそうで「今日は動くだろう」という日はロックス。デザイン的にクールだし、シルエツトもきれいで合わせやすい。汗をかいても肌触りが損なわれないのもいいですね」とのこと。YOTCHさん(右)にはこの日初めてはいてもらったが「足を動かすのがすごく気持ちいいから、それでいてシルエツトはチノパンのようにキレイめ」と気に入った様子だった。

クライミング界を牽引してきた実力と経験を活かした理想のウエア。それは全てのアクティビティを満足させる逸品だ。

©アルプスインターナショナル ☎03-3875-0323



men
[インサレーションジャケット]
ガイズダウンフーディ / 価格3万3600円
同社のスタンダードアイテム、ガイズダウンジャケットに保温性を高めるフードが付いて登場。表地は耐久撥水加工を施したリップストップDWR。ポリウレタンでアウターとしての使用がベスト。



men
[インサレーションジャケット]
900プレミアムダウンジャケット / 価格3万4500円
900フィルパワーのハンガリー・マザーグースダウンを使用。表地・裏地ともに極細の超軽量ナイロンで最軽量クラスに仕上げられている。薄手でタイトなデザインゆえ、アウターにもミッドレイヤーにも。



men
[ハードシェルジャケット]
アルビニストジャケット / 価格7万2450円
ゴアテックスプロシエル採用。防水性と透湿性に優れ、さらにストレッチ性も兼ね備える。素材、フォルム、縫製、テクノロジーすべてが極限からの生還を目的としたマーマットのフラッグシップモデル。



men
[フリースジャケット]
トラックライトフリースジャケット / 価格9975円
吸汗速乾性と抗菌防臭性を併せもつ薄手のフリース。ショルダー部分には摩擦防止を目的とし、高密度タフタをマッピング。一年中着用できる汎用性の高い一着は、その若干野暮ったい配色が新鮮だ。



men
[インサレーションジャケット]
ヴァリアントジャケット / 価格2万1000円
中綿ジャケットの暖かさを備えつつ透湿性能も充実させたハイブリッドジャケット。袖と背面は高いストレッチ性能を誇るポーラテック パワーストレッチ。中綿はオリジナル素材であるサーマルエコ。



[スカート]
ジェットバリアスカート / 価格7980円
ラップスカートとボックススカートの利点を融合。防風性に優れたジェットバリアは撥水性のある表面をもち、裏面は肌触りの良い起毛素材で、透湿フィルムを挟んだ3レイヤー素材。伸縮性にも優れる。



[タイツ] women
アドバンスウールストレッチタイツ / 価格5985円
保温性と透湿性を両立させたアドバンスウール(アクリル80%、ウール15%、ポリウレタン5%)を使用。さらりとした肌触り、ストレッチが効いたベースレイヤータイツは軽いアクティビティに最適。

東京百景 X 世界のアウトドアブランド



「極地の冒険野郎から低山の山ガールまでサポートするのがマーマット」

マーマット MARMOT

1974年創業

「FOR LIFE」。生還するための製法がマーマットだ。極限から得た経験値を技術力に変換し、昨日までの限界を引き延ばす。そして極限へと向かう人々の歩みを止めさせない。それがミッションだと彼らは言う。始まりはアラスカだった。氷上でのプロジェクトにふさわしいダウンウエアとマイナスイ45度まで耐えるスリーピングバッグが原点だ。

1976年、ある素材と出会った。それを使い寝袋を製作した。防寒防水テストを行った。その結果に満足した彼らはそのマテリアルの採用を決めた。マーマットはアウトドア業界で初めてゴアテックスの顧客なのだ。

世界27カ国で製品を販売する。現在も本質は変わらないが、同時に山スカーットの普及や各所で知られる四角友里さんと共同開発した寝袋を発表するなど、よりデザインに特化したアイテムが今季は顔を揃える。

©デザイン ☎03-5979-6101

women
[インサレーションジャケット]
W's ハンフダウンパーカー / 価格2万9400円
ブレードで長めの編みのフォルムと最高品質のハンガリー・ホワイトグースダウンで優れた保温性を実現し、表地には耐久性の高いリップストップを使用したダウンジャケット。レトロでベーシックなカラーリング。

[ニット] ダヴィット モルソー 価格1万4700円
[パンツ] ダヴィット モルソー 価格1万6800円
④ ダヴィット モルソー プレスルーム ☎03-5456-8365
[シューズ] サロモン [スピドクロス2] 価格1万3545円
⑤ アメア スポーツ ジャパン 株式会社 サロモン事業部 ☎03-3527-8721 [ヘッドバンド] マムート 価格4935円
⑥ マムート スポーツ グループ ジャパン ☎03-5368-0587



約23km地点:ゲレンデを駆け下りる!
菅平の町を見下ろしながら草原を下る。このレースにはこのような場面が多く本当に気持ちのいいコースだった。



第2エイド:一応、水を補給
MUSASHI、バナナ、甲斐路、塩など豊富に揃う。MUSASHIは甘味料が入っておらず、いやな甘さがなくてグッド!



約27km地点:登りではもう走れない
60番くらいかね、カメラマンさんに聞く。心地の良い気温、涼しい風、話しているとまたやる気が湧いてきた。



40km地点:ゴール!
ゴールゲートが見えた瞬間、走り出していた。力を使い切ったと思っていたのに、人間の身体は不思議だ。

当日は4時30分起床。7時きっかりにレース開始。約300人がいっせいに走り出す。標高1300mの菅平は肌寒い。自分の普段のペースの7割ほどで走ったほうがいいよ、という経験者のアドバイスに従って最初のペースは比較的ゆるく、トップ選手はガングラン飛ばす。その時点で自

分の後ろには30人ほど。これから40km走るんだから、と自分に言い聞かせてつつ初レースなのでもちよと焦っていた。車道を300m走ると、スキ場のゲレンデでそこから100mほどの登り。その後、牧場へ突入。草を食む牛を横目に見ながら気持ちのいい道。雲ひとつない快晴で菅平

の町並みが眼下にくっきり。思わず叫びたくなる。そのままだ高原のなかに20km地点近くまで。この間は本当に楽しくて、40km全段を思っていた。だが、20kmには近い小根子岳(標高2127m)への登りが始まり、しばらくして急に脚がつかなくなった。標高約1600mから500mの直登ルー

ト。普通の登山であれば楽なルートが20km走ってきたあと、の身体にはキツイ! 大抵もやぶからはさまはもろろ人、股関節もついでに脚が根本からとれそうな感覚。15kmコースにしようかと思ったが、後悔しながら足先に出すことだけに集中した。で、下り。今度は1300m地点までイン

キに駆け下りる。稜線上の気持ちいい道に続くのは浮石だらけのイヤな道である。何度か足をひねりながら、走って歩いてを繰り返す。最後のエイドで残り3kmほどと聞く。そこから少し登って激下り。細かなステップで降りる。そして最後の1kmはロード。これが一番しんどか

った。50mほど前に2人。後にも遠く離れて2人。順番はここでいいと思った。もうこのままゴールしよう。でもゴールが見えた瞬間、やっぱり抜いてタイムはぎりぎり6時間台の6時間59分23秒。順位は76番(総合80番)。靴を脱いだら足に血がまみれていた。

ライター片山、菅平トレラン大会

40KM



完走リポート!!

まったくのトレラン初心者・ライター片山の「菅平スカイライントレイルレース」参戦記。トレランはレースから始めるのもアリ。山を走る行為を純粋に楽しめよう!

写真/金子雄爾 文/片山真晴



前日:レースの説明会
アドベンチャーレーサーの田中正人さん始め、トップレーサーからトレランの魅力などを講演が行われた。



0km地点:いよいよスタート
40kmレースの参加者は7時にスタート。合図がかかると誰ともなく拍手を始め、あたたかさを運搬感が生まれた。



トレイルランニングレースの様相。フィールドの下り坂を走るにはテクニックが必要。



KEY ITEM
スキンス/A400 メンズロングタイツ
価格1万6800円
「段階的圧入」という画期的なコンプレッションシステム機能を持った同社のスポーツシリーズの最先端に位置する製品。運動時の疲労を軽減し、トレイルを走る際のケガのリスクを抑えてくれる。
©カスタムプロデュース 04-7183-2380



この人に聞いてみました!!
「今回初めて本格的にやってみたトレイルランニングだけで、単純な登山より面白いという印象を持ちました。下り道を走ると結構アドレナリンが出るんです。ストックにアウトドアを楽しみたい人向きですね」

「自分だけの記録を伸ばすこと」や「フィールドを走ること自体を楽しむこと」がその動機となっているようだ。当然「走る」が好きでなければ続かないという条件もあるが、それ以外にも「他人と競う」ではなく「自分だけに設定した課題をクリアすることに喜びを感じるマイペースなO型な人にオススメなアクティビティである。



KEY ITEM
スキンス/A400
価格1万4700円
トレイルランニングシーンではすっかりおなじみとなったスキンスのコンプレッションアンダーウェア。こちらはアクティビティの後に着用し、疲労回復を早めてくれる活発的な発熱のウェアだ。
©カスタムプロデュース 04-7183-2380



KEY ITEM
ラ・スボルティバ/ワイルドキャット
価格1万4174円
エリートランナーに人気があるイタリアの登山靴メーカー「ラ・スボルティバ」のトレイルランニングシューズ。プロテクションと軽量が魅力。エントリーユーザーにも最適な長距離対応モデル。
©カスタムプロデュース 04-7183-2380

ロードでもトレイルでもランニングは「走る」ことが好きでなければ続かない

日本ではまだ歴史が浅いアクティビティである「トレイルランニング」。要するにフィールドを走るスポーツだが、競技人口は確実に増えている。山登りからトレイルランニングに移行していく人と、ロードランニング(マラソン)からトレイルランニングに移行する人がいるようだ。実際にトレイルランニングレースなどに参加すると、最近後者の人が多い印象だ。競技人口が増えるにつれて、日本で開催されるレースも順調に数を伸ばしている。

アクティビティを楽しむ多くの人は、こういった大会への参加を目標に設定する人が多く、「他人と競う」ことより、むしろ「自分の記録を伸ばすこと」や「フィールドを走ること自体を楽しむこと」がその動機となっているようだ。当然「走る」が好きでなければ続かないという条件もあるが、それ以外にも「他人と競う」ではなく「自分だけに設定した課題をクリアすることに喜びを感じるマイペースなO型な人にオススメなアクティビティである。

「紅葉・絶景の高士、都会の夜景―近場の山で思いっきり贅沢な時間を過ごそう」

東京の夜景を眺めに 大菩薩峠で 初山小屋泊！

都心から程近い、日帰りで行けてしまう山でも
余裕をもって二泊三日の行程で出かけるも
また違った楽しみ方ができる。
富士の裾野に沈む夕日。東京湾から上がる朝日。
大菩薩峠は山小屋泊、初トライにぴったりの場所だ。

小雨が降ってきたので、レインウェアを



[時計]
ハイギア/
アクシオ マックス
価格1万9000円
クールなデザインとシックな配
色で普段使いも◎。コンパス、高
度・気圧計などを多機能。



小屋泊まりなので荷物は少なめ

福ちゃん荘前でお昼ごはん



[ストーブ]
ジェットボイル/
ジェットボイルPCSフラッシュ
40ショート
価格1万4700円
保温クッカーと熱効率の高いストー
ブのセット。色の変化で沸騰がわか
るインジケータを搭載する。

[バックパック]
ゼロポイント/キトラバック
40ショート
価格1万4300円
9つもの収納スペースを備える2気
室タイプの中型ザック。ボトルホル
ダーやザックカバーを標準装備。



[ベースレイヤー]
スーパーメリノウールM.WラウンドネックシャツW's
価格5100円
スーパーメリノウールM.WタイツW's
価格4300円
適度を保温力を持ち、
汗を素早く吸水拭取。
肌を常に乾いた状態に
保つ高機能アンダー。



[フリースベスト]
クリマエアライト
ベストW's
価格8500円
サイドに伸縮素材を用
い、フィット感と動き
やすさを確保。ハイロ
フトであたたかな一着。



[トレッキングパンツ]
マウンテン ストラ
イダーパンツW's
価格1万2500円
薄手の表地に暖かな起
毛裏地。程よくゆとり
のあるストレート。適
度を伸縮性も備える。



足下は
トレッキング
シューズで

[トレッキングブーツ]
ゴアテックス ワオ
ナブーツ W's
価格1万5300円

軽装備の山行に最適な
ハイカットの全天候型
ブーツ。軽量化と柔軟
性を両立させた一着。



[レインシェルパンツ]
トレントフライヤー
パンツW's
価格1万9000円

下とセットアップのシ
ェルパンツ。ゴアテッ
クス採用。軽量化と耐
久性を両立させた一着。



[レインシェルジャケット]
トレントフライヤー
ジャケットW's
価格3万円

300gを切るゴアテッ
クス3レイヤージャケッ
ト。屈曲部は伸縮性あ
り。スムーズに動ける。



休憩中はこまめに地図を確認



[ヘッドライト]
H.C. ヘッドライト
価格12000円
ハンドルを回して充電でき
る。点灯、強点灯、点滅の3
段階調節が可能。ライト部
は取り外しができる。



西には甲州市、東には関東平野の夜景が広がる



[グローブ]
クリマプロ200 グローブW's
価格2900円
防風・撥水性に優れる。ライニングは
起毛させてありとても暖か。伸縮性
も高い。掌に滑り止め。



[ダウンジャケット]
U.L. ダウンジップジャケットW's
価格1万5800円
しなやかでダウン抜けも少ないシェル素
材に、最高品質のグースダウンを封入。
190gの軽さとコンパクト性が魅力。



大菩薩峠到着！2056mで
タイカレーを食す



[シェラカップ&フォーク]
チタンシェラカップ300
価格1500円
フェザースポーク
価格1200円
チタンはステンレスを
越える強度とアルミに
迫る軽さを備える。スポ
ークの厚さ約0.8mm。



大菩薩峠に向かって、ハイペースで進む

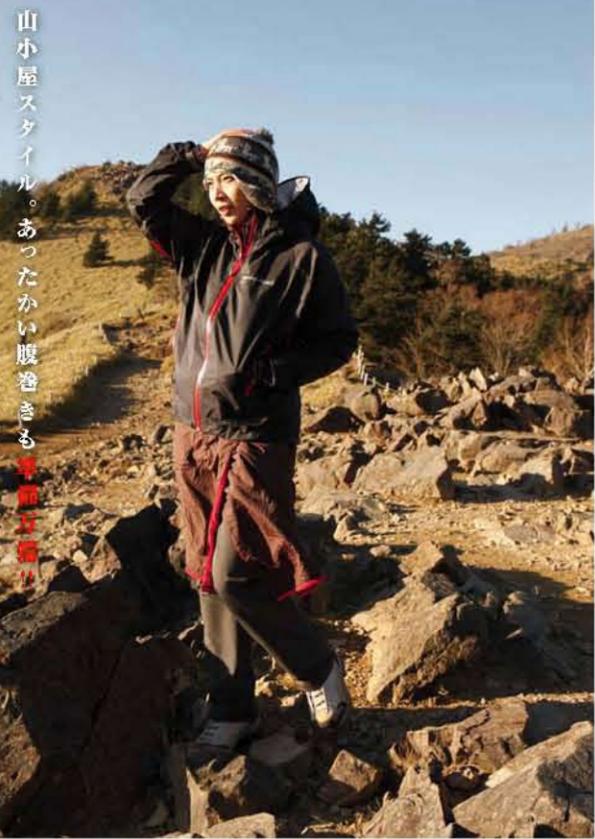
東京百景 X 世界の アウトドア ブランド

と見られない絶景だ。次の
日、たっぷり寝た私は軽や
かに大菩薩峠のピークを踏
み、車を置いて登山口まで
魂を飛ばした。そして温泉
で汗を流して峠に着いた。
自宅に帰ったのは午後3時、
その日の夕食の買い物に出
かける時、山でも着ていた
フリースベストをばおった
私は、昨日の夜の山の時間
を思い出しながら街灯に照
らされた街を歩いた。

結晶は、黄砂の影響で、気
温が高かったために東京湾
から昇る朝日は見られな
かった。でも、夕陽に沈んで
いく富士山は絵画のように
端整で、満点の星や西の
麓に広がる甲州市の夜景を
堪能できた。標高約190
0mから見る夜景。これは
泊りがけでなければよっ

今年の夏から登山を始め
た私にとって、泊まりがけ
は最初のステップアップだ
と思った。一泊、しかも荷
物も白黒リとほぼ変わらない
い。でもやっぱり違う。だ
って自然と触れ合う時間が
たつぷりあった。これまで
私が知っていた山は、早く
て朝の5時から昼の4時
くらいまで。夕暮れから日の
出までは未知の領域だった。
今回、私が向かった山は
甲州市と北都留郡丹波山村
に跨る大菩薩峠。甲州市側
の裂目温泉の上から入り、
大菩薩峠を経てピークを踏
み丸川峠を回ってまた同じ
登山口に戻るコースをとっ
た。一晩お世話になったの
は大菩薩峠にある介山荘。
同名の小説の作者の名を冠
した山小屋だ。そこは、富
士山や夜景の絶景スポット
としても知られている。日
帰りもできなくはないけれ
ど、夕焼けが映える富士や
朝もやに浮かぶ東京湾を拝
んでみたいと思っていた。

今年から登山を始め
た私にとって、泊まりがけ
は最初のステップアップだ
と思った。一泊、しかも荷
物も白黒リとほぼ変わらない
い。でもやっぱり違う。だ
って自然と触れ合う時間が
たつぷりあった。これまで
私が知っていた山は、早く
て朝の5時から昼の4時
くらいまで。夕暮れから日の
出までは未知の領域だった。
今回、私が向かった山は
甲州市と北都留郡丹波山村
に跨る大菩薩峠。甲州市側
の裂目温泉の上から入り、
大菩薩峠を経てピークを踏
み丸川峠を回ってまた同じ
登山口に戻るコースをとっ
た。一晩お世話になったの
は大菩薩峠にある介山荘。
同名の小説の作者の名を冠
した山小屋だ。そこは、富
士山や夜景の絶景スポット
としても知られている。日
帰りもできなくはないけれ
ど、夕焼けが映える富士や
朝もやに浮かぶ東京湾を拝
んでみたいと思っていた。



山小屋スタイル。あったかい腹巻も準備



もう少しで終点。丸川峠で最後のコーヒープレイク



天井部はベンチレーターになっており、外部からの開閉調整が可能となっている。テント内でストーブを使用する場合は、換気のために開けておく。傘のように開くこともできる。



白熊のロゴマークがかわいいNORDISKは、1901年デンマーク創業のアウトドアブランド。寝袋からテントまで幅広く展開している。



ノルディスクの「スー」には、折りたたみ式のストーブ「ワイルド1」が似合う。煙は煙突効果で、自然に換気される。



ワンポールテントなので設置は驚くほどカンタン。まず位置を決めて、ボトムをペグダウン。中央からポールを立てて、ロープを張れば、ほぼ完成。コットン素材が気持ちいい!

秋冬キャンプのススメ

ノルディスク/スー
 収容人数10~12人。重量18kg。サイズは500×500×350cm(使用時)。素材はアウターテント/コットン100%。ペグ、ポールはスチール。価格9万9750円。03-5457-5221。メールinfo@arrowleaf.jp



NEXT

次号予告

2011年3月発売予定
monOSTYLE
OUTDOOR

NO. 8

特集

ナチュラル アウトドアの すすめ



アウトドアの楽しみ方は百人百様。楽しむが
らには徹底的に研究して本気で取り組むも
よし。まずは旅行の延長に山歩きを組み込む
もまたよし。大切なのは「自分が楽しめてい
るか」ということ。空中ラッセルなくして山
の魅力はわかるまいというのではいささか
アタマが固い。自然体で楽しもう。アウトド
アの遊びを、ファッションを、ギアの使いこ
なしを、「モノスタイル・アウトドア」は次号、
ナチュラルアウトドアを提案します。

●編集の都合上、内容が一部変更される場合もありますのでご了承ください。

Editor& Publisher

今井今朝春
KesaHaru Imai

Editorial Supervisor

前田賢紀
Takanori Maeda

Managing Editor

下中順平
Junpei Shimonaka

Editor

関谷和久
Kazuhiisa Sekiya

Designer

小桐英隆 (電音舎)
Hidetaka Koyanagi

Copernix

Copernix

Photographer

遠坂 聡
Satoshi Osaka

熊谷義久 (WPP)
Yoshihiisa Kumagai

油科康司 (WPP)
Yasuji Yushina

鶴田智昭 (WPP)
Tomoaki Tsuruda

青木健格 (WPP)
Takenori Aoki

宮坂政邦 (WPP)
Masakuni Miyasaka

Stylist

近澤一雅
Kazumasa Chikazawa

Illustrator

河合 寛
Hiroshi Kawai

Writer

高橋庄太郎
Shotaro Takahashi

片山寅晴
Takaharu Katayama

Advertising Director

坪井一雄
Kazuo Tsuboi

Production Director

小川俊介
Shunsuke Ogawa

Circulation Manager

笹川裕史
Hiroshi Sasagawa

Print

Dai Nippon Printing Co., Ltd.

DTP

Base

Correspondents, Washington, D.C. Bureau

(Pictorial Press International)

Norman T. Hatch

Mikako Burks

ウェブで会いましょう!

ワールドフォトプレス ホームページ
<http://www.monomagazine.com>

モノマガジン・ウェブショップ
<http://www.monoshop.co.jp>

●乱丁・落丁は送料小社負担にてお取り替えいたします。
●文中の価格はすべて消費税込みの総額表示です。

WORLD BOOK

ワールド・ムック852
平成23年1月5日発行(通巻852号)

monOSTYLE
OUTDOOR NO. 7

編集・発行人 ●今井今朝春

発行所 ●株式会社ワールドフォトプレス

〒164-8551 東京都中野区中野3-39-2

TEL: 03(5385)5666 [編集部]

03(5385)1350 [広告営業部]

03(5385)5701 [販売部]

FAX: 03(5385)5617 [編集部]

03(5385)1348 [広告営業部]

03(5385)5703 [販売部]

印刷所 ●大日本印刷株式会社